新京日日新聞
夕刊
三月二十二日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波龍
印刷人 水越内之介

東亞の食糧確保に國民運動を展開
農産物增産對策具體案

東亞食糧政策並に國内增産對策の樹立を目指し政府は今年度を起年とする主要農産物增進五ヶ年計畫を樹立して協和會、各市、縣、旗各團體等を總動員する文字通り中央、地方官農一體下にいよいよ本格的增産大運動を全國的に展開する事となつたがこれが具體的方向は來る廿六日より開かれる全國省長會議に於て各省長より現地の實情を聽取すると共に中央側の意見をも開陳して眞に現地に即應せる增産對策を決定する事となつた而して從來の增産對策がともすれば現地の實情に通ぜざる傾向あるに鑑み今回の增産對策は當然地方に重心が置かれ中央、地方の緊密なる連繫の下に邁進せんとするものである、從つて政府は省長會議に於て當然問題となるべき

一、計畫作付面積の確保
二、所要種子の確保
三、勞力の確保
四、資材の確保
五、單位面積當收量の增加
六、資金の確保
七、精神運動の展開

の七大項目に關し豫備的檢討をなす必要を認め廿一日午前九時より總理官邸に於て星野總務長官、薄田次長、松田經濟部次長、石坂農務司長等關係官出席して豫備的檢討を重ねた結果省長會議で右七項目に對する左の如き細目的内容を決定した

一、計畫作付面積の確保
未拂用地問題、開拓民、義勇隊問題、特設農場設置問題、荒地復舊問題

二、所要種子の確保
特種系を如何にすべきか、種子配給の合理化如何

三、勞力の確保
イ、勞力の補給活用問題
ロ、青少年、學生其他の勞力を如何なる風に用ゆるか
ハ、勞銀問題
ニ、扶役問題
ホ、役畜の增産及び保存問題

四、資材の確保
イ、農具の改良增産及び其の圓滑化問題
ロ、優良農具の普及問題
ハ、自給肥料の增産方法
ニ、化學肥料の增産方法
ホ、藥材（消毒材も含む）の增産及び其の使用

五、單位面積當收量の增加
イ、土地利用の集約化方法
ロ、農耕法改善問題
ハ、病虫害の豫防方法
ニ、旱害問題

六、資金の確保
イ、營農資金遊資の適正化を如何にすべきか

七、精神運動の展開
イ、篤農家の表彰方法
ロ、お祭（收穫祭の如きもの）行事問題
ハ、農事勤勞精神の涵養强化問題

政治體制に革新
汪精衛氏の革命的英斷

【南京廿二日發國通】今次國民政府改組のあとをみるに五院制度それ自體には及ばず行政院を除く立法、司法、考試、監察の四院の各院内部の組織は殆ど變更は加へられなかつたが、行政院は著しく擴充され、軍事委員會に多少の變化が齎された、先づ行政院について見ると現在の重慶政權のそれが外交、内政、軍政、海軍、財政、實業、鐵道、交通、教育の九部及び蒙藏、振務、僑務の三委員會制度をとつてゐるのに對して新組織は十四部四委員會に膨脹した、この中には例へば内政部から警政部を分離したり司法行政部を司法院から移管したり乃至は蒙藏委員會を改め邊疆委員會とせる如く全く技術的な變更であるが全般的に見るとその變改に多大の意味が含まれてをり特に左の二點において新中國の政務體制徹底について多大の苦心が拂はれてゐる點が窺はれる

一、經濟建設に重點を置いたこと　國民政府は總理孫文の遺訓に從ひ戰前交通、經濟建設に多大の努力を拂つて來たが抗戰によつて廣大な地域は焦土と化し去り、これが復興建設は焦眉の急である許りでなく新中國の將來にとつて死活の問題でもある、玆に於て今回交通經濟兩部を分割して工商及び農鑛、鐵道及び交通の各二部となし別に水利委員會を新設して治水に專念せしめることとなつたのは特にこの經濟建設に重點を置いた結果である

二、政治建設に重點を置いたこと　從來蔣介石の獨裁によつて黨軍政各部門は何れも黨の活動によつて動かされ統制なく政治の部門においても行政院各部及び各方面地方政治機關が中央黨部各部及び各地方黨部の專斷によつて職權の紊亂を來すこと屢々であつたから主席はこれに對し民國十八年以來これが不合理を指摘し黨及び行政機構の關係を是正すべきことを提唱し今日に至つたもので從來は中央黨部に所屬してゐた社會部及び宣傳部を今回國民政府部門に移し行政院に所屬せしめたことは、これにより新中國の政治の基礎を强固ならしめ黨の犧牲において政治建設の推進を圖つたものである、なほ政治訓練部を軍事委員會の下に所屬せしめたことも政治訓練を從來の一黨專斷から開放せんとの意圖に出たものである

斯かる政治體制の全面的改良を一擧に爲し遂げたことは革命にも等しく汪精衛氏の大英斷によつてのみ始めて可能となつたものである古い殼の中に閉ぢ籠つて政治推進に全く行詰りを感じてゐる重慶はこれを見て呆然たるものがあらう

新中央政府の廳舍

【南京廿一日發國通】來る卅日還都後の新中央政府が使用する建物は過般來還都籌備委員會の手で割當を決定、戰塵を洗ひ落して目下お化粧に大童だが割當の決つた主なるもの左の如し

國民政府、中央政治委員會、立法院、行政院（舊國民政府跡）立法院、考試院、監察院（舊中央黨部政治會議廳跡）軍事委員會（國立美術陳列館、國民大會堂跡）内政部（現南京市政府跡）外交部（中央研究院跡）海軍部（舊海軍部跡）財政部（舊財政部跡）工商部、農鑛部（舊教育部跡）教育部（維新政府教育部跡）司法行政部（舊考試院跡）宣傳部、社會部、邊疆委員會（舊中央黨部跡）參謀本部、軍調部、軍事參議院（軍事學校跡）

【寫眞は國民政府の廳舍】

一黨專制を排除
國民政府改組の二大意義

【南京廿一日發國通】今回の國民政府の改組は中央政治委員會を創設して蔣介石政權時代の一黨專制の弊を根本的に排除したこと及び軍事委員會を政府の五院と同列に置き、重慶政權が殘した戰時體制を平時體制に還元したことの二點に重大な二つの歴史的意義があると言ふべきである

即ち廿一日中政會議は國民政府組織法第十五條を修正するとともに、新たに中央政治委員會組織條令を制定し、中國々民黨のみならず廣く合法的各黨各派の幹部及び社會上重望ある人士を同委員會員に擧げ、もつて國民黨獨斷のそしりを免れるとともに、行政委員その他の五院は同委員會に責任を負ふことをもつ行政院その他の越權を防止してゐる

また從來政府と併立または政府以上の權利を振つてゐた參謀本部その他の軍事機關を政府の五院と同列に引下げたことは戰時體制を拋棄し平時體制に還元して和平統一の第一方針に即應せしめたものであつて、新中央政府の政治的性格と意義はこれにより遺憾なく闡明されてゐる

重要議題を議了
けふ滯りなく閉會
中政會議第三日

【南京廿二日發國通】中央政治會議第二日は緊張裡に打續く重要議題を議了したが、廿二日の會議、第三日は北京に設置さるべき華北政務委員會の組織條令、國民政府還都後速かに實現さるべき國民大會の召集及び憲政實施に關する件、抗戰迷夢覺めざる重慶政權に對處すべき方策に關する件及び國民政府の人事に關する件を逐次上程討議を行つたが、順調に議事の進行を見れば第三日中には議事全部を終り中政會議は滯りなく閉會となる豫定である、なほ會議第二日に決定を見た國民政府の政綱は來る卅日中央政府樹立式典に際し國民政府南京還都の重大宣言と同時に中外に公表される

和平結實に安堵
汪、梁兩巨頭豐かな風情

【南京廿二日發國通】廿一日の中央政治會議で臨時、維新兩政府の名稱廢止が本極りとなり新中央政府の誕生と共に過去二年間呼馴れた懷しい名前も消へることとなつた、この日兩政府の名稱廢止の件が議題に上つた時輝く二年餘の業績を抱いて眞先きに解消を主張した北支の王克敏、中支の梁鴻志の兩巨頭は議事も至極圓滿に終つてホット肩の重荷を卸した面持ちであつた

會議場を一足先きに出た汪克敏氏は直ぐ夫人と令息の待つ宿舍に歸つた明るい間にホッと落着いた汪氏は美しい夫人と小さい可愛い令息に向へられ茶菓をはさんでうち寛いだ、北京から一緒に來寧した二人が忙しい日課に追はれて家族と一緒に紅茶をすゝるのもこれが初めてである、二年餘の激務と辛勞を顧みつゝ汪氏の胸裡には新しくスタートする新政府の姿と、砲煙のさ中に育て上げ來た臨時政府の姿が去來してゐることであらう

一方維新政府行政院内の公館に歸つた梁鴻志氏は先づ服を改めて深々とソファーに身を埋め好きな葉巻をゆつくりとくゆらした

兵事處長會議
徴兵事務打合せ第一日

徴兵事務打合せに關する第一回全國軍管區兵事處長會議は二十二日午前九時から治安部別館の會議室に開催、中央側于大臣、呉參謀兩司長、王軍政、松井最高顧問、始め關係官、地方側兵事處長、同辦事處長等出席、劈頭于大臣、松井最高顧問より一場の訓示あり、續いて各兵事處長より夫々當該兵事處の開設狀況を報告、次いで王軍政司長より指示あつて正午一旦休憩、午後一時再開、宮田徴募課長より國兵法の關係法規、徴兵管區並に徴兵區及び學校、青年訓練所の學校教練に關する説明あつて第一日の日程を終る、なほ會議は二十三日も續開される

于大臣訓示

兵事處長會議に於ける于大臣訓示要旨左の如し

國兵法は國家的大事業たるのみならず國軍改善の爲最重要の事項に屬し、之が運用の如何は國軍將來の戰鬪能力に關係ある所尠くない、而も其の業務の性質は啻に軍事事務たるのみならず一般行政事務の一部として國民の權利義務に關する所大なるものがある、諸君は特に簡抜せられて初代兵事處長及び辦事所長の職に補せらるものであるから準備の完璧と官民各方面との協調を密にし國軍軍政史を飾る本事業の圓滿なる遂行に畢生の努力を致さんことを望む

敗殘兵を反擊
猛襲に同士討潰滅

【張家口廿二日發國通】五原地區は曩のわが進攻作戰以來警備隊の活躍と相俟ち明朗化の一途を辿りつゝあつたが、廿日夜半突如五原西北地區に傅作義軍の敗殘兵が進擊し來り警備中のわが部隊と衝突目下交戰中であるが、敵はわが勇猛果敢なる反擊に逢ひ多大の損害を蒙つた模樣で、加ふるに各所に於て同士討ちの醜態を演じ動搖の色愈よ濃厚となりつゝありこれに對しわが方は損害輕微士氣は益々旺盛である

殘敵を猛爆

【〇〇基地廿日發國通】今次靈山作戰にわが包圍圏外に在り辛うじてわが鋭鋒から免れた殘餘の敵少數部隊をも徹底的に潰滅すべく南支陸空軍〇〇機は廿日午後欒民圩（靈山東北方廿キロ）附近を急襲、潰走中の敵部隊並に敵陣地、兵營等を爆擊、多大の戰果を收めた

新任駐ソ大使
邵力子を任命

【香港二十一日發國通】楊杰の辭任による後任駐ソ大使について重慶當局は中國共産黨の關係並に露支關係增進の見地から愼重人選に當つてゐたが、當地支那紙報道によればこのほど陝西省主席邵力子を任命することに内定、既に重慶政權はソ聯當局に對しアグレマンを求めたと謂はれる

北歐三國の防衛協定流産
芬蘭遂に孤立無援

【ストックホルム廿一日發國通】フィンランド提唱にかゝる北歐三國の共同防衛協定はスウェーデン、ノルウェーがソ聯及びドイツの諒解のもとに成立確實視されてゐたところ廿日に至り突然ソ聯政府はその後研究の結果同意する能はずと横槍を入れこれに伴つてドイツの態度も急轉するに至りソ聯ドイツの反對を怖れたノルウェー政府は直ちに協定に不同意を表明、スウェーデンも亦これに倣ふものと見られ遂に協定の成立は見込みを失ふに至つた、斯くてフィンランドは今や外交的にも軍事的にも孤立無援となり加ふるにソ聯の要求は各方面に於て逐次增加すると言ふ悲慘なる狀態に置かれてゐる

佛新内閣顏觸

【パリ廿一日發國通】レイノー新内閣の顏觸れつぎの通り

首相兼外相 レイノー（新、共和左派）
副首相 ショータン（留、急進社會黨）
國防相 ダラディエ（留、急進社會黨）
海相 カンパンキ（留、急進社會黨）
空相 ローラン・エイナック（新、民主左派）
兵器相 ドートリ（留、技術家）
軍需相 クイーユ（新、民主左派）
法相 スロル（新、社會黨）
藏相 ラムール（新、急進社會黨）
内相 アンリロイ（新、民主左派）
商工相 ロラン（新、共和聯盟）
文相 サロー（新、急進社會黨）
植民相 マンデル（留、獨立共和黨）
農相 テリエ（新、共和聯盟）
封鎖相 モンネ（新、社會黨）
土木相 ド・モンジー（新、社會共和聯合）
勞働相 ポナレ（留、社會共和聯合）
遞相 ジュリアン（新、急進共和黨）
情報相 フロッサール（新、社會共和聯合）
海運相 リナ（留、民生左派）
保健相 エロー（新、獨立共和黨）
恩給相 リヴィエール（新社會黨）

以上の如く新内閣は十五名の下院議員と六名の上院議員ならびに議會外よりドートリ兵器相の入閣をみたわけである

芬國リチ内閣遂に退陣か

【ヘルシンキ二十一日發國通】各紙はリチ内閣はソ聯フィンランド停戰協定後廿五日前後に退陣、直ちに新内閣が成立して來る廿七日には新議會を招集する運びにならうと報じ注目を惹いてゐる

廈門にテロ

【廈門廿一日發國通】廈門勸業銀行支配人殷雪圃氏（臺灣人六二）は廿一日午前十時五十分頃鼓浪嶼工部局裏の通路に於て二名の兇漢にピストルで狙擊され左肩上に全治一週間の貫通銃創を受けた、右に關しその後の調査の結果、明らかに抗日テロ團の仕業なることが判明したので、わが内田總領事は直ちに工部局參事會長に對し犯人逮捕に關する通告を發した

工部局では遺憾の意を表すると共に犯人捜査に五百ドルの賞金を出す旨回答したが、わが方は本事件の成行き及び將來の保障に關し强硬なる態度に出づるものと見られる

獨、軍需省新設

【ベルリン廿日發國通】ドイツ政府に今回軍需省を新設、自動車道路局長官トッド博士を軍需相に任命した旨廿日發表した、軍需省は戰時における軍需品生産關係のあらゆる機關を統制しその能率を最高度に發揮せしめんとする目的のもとに新設されたものである

▲駐哈ソ聯總領事　新任駐哈ソ聯總領事モロホフ氏は來る卅日頃着任の豫定であるが、現在のロゴフ總領事代理は同氏の着任を俟つて歸國する

波國領事館事務を縮小

悲劇のポーランド政府は今やパリの一隅に餘喘を保つてゐる狀態であるが、今回駐哈ポーランド領事館では本國政府の命によつて館員の整理を斷行し事務の一部縮小を行ふことになつた昨年九月獨波戰爭から歐洲大戰と七ヶ月敗戰の痛苦にも拘らず在滿波蘭人の信頼を一身にあつめてゐるリテフスキー領事の本國歸還説も巷間に傳へられこれ等の流説を反映して最近の同領事は憂色を一入濃くしてゐる

故曾仲鳴氏追悼會

【南京廿一日發國通】和平建國運動の尊い犧牲となつた曾仲鳴氏逝いて早くも一周年、中國の更生を圖る中政會議第二日目の二十一日午前九時から新生首都南京で國民黨南京市黨部大民會婦女會等の共同主催の下に故人を偲ぶ殉國記念追悼會が淮海路の中央大舞臺において盛大に行はれ、故人の令姉曾醒女史が黒の喪服に身を包んで祭壇に進み「弟の靈安らかなれ」と默禱を捧げる姿は參列者の胸を打つた、汪精衛氏をはじめ國民黨幹部、梁鴻志、王克敏氏等の追悼文は何れも「國事は汪先生に家事はわが妻に託す、何等案ずるなし」と從容國事に殉じた故人の遺德を讃へた

人事往來

着京
▲鈴木通義氏（滿洲工作支配人）廿二日來京大和ホテル
▲蓮尾時義氏（高岡組）同
▲小波英一氏（進和商會專務取締）同ミクニホテル
▲工藤雄助氏（滿洲葉煙草重役）同滿蒙ホテル
▲河野喜作氏（大同セメント常務）同
▲高瀬猪太郎氏（會社員）同松屋ホテル
▲戸田耕一氏（松村組）同
▲大友睦男氏（建築業）同

出發
▲江川忠式氏　奉天へ
▲石島寛氏　札蘭屯へ
▲小林愛知氏　奉天へ
▲井上良治氏　大連へ
▲小野實雄氏　同
▲紀伊諄次氏　同
▲宇田登氏　新義州へ
▲森田直一氏　哈爾濱へ
▲岡敏平氏　旅順へ
▲田中泰夫氏　大連へ
▲福田稔氏　安東へ

その日く

◇新しい國民政府の基礎は成つた、明朗に、そして率直に……
◇先づわれらは「同喜、同喜」とお祝ひを申すこととしよう
◇だが新しき構想にはおのづから新しい責務が伴つてゐるのである
◇さらにまた四億の衆庶の意識について思へば、この道平坦ではない
◇租界だつて還すのだ、この心意氣は高く買つて貰はなくちや……

あと數日！新政府誕生
待佗びるその日 喜びに胸は膨む
感激語る國都兩政府署員

支那四億民衆の輿望擔ふ支那中央政府は廿一日の中央政治會議により愈よ來る三十日誕生の運びとなり、これと共に事變發生以來の新情勢に活躍した臨時、維新兩政府の名稱も過去二年間の業績を名殘りに永久に消え去り輝かしい新中央政府に合流されることとなつたが、新京康德會館內の臨時維新兩政府駐滿代表部の看板も書き變へられる運びとなつた、この朗報を同會館の維新政府通商代表公署に齎らせば、代表林耕宇氏は喜色に包まれながら

まだ正式通知が來てゐませんが中央の指示に從つてこちらでは今後のことを取きめたいと思つてゐます、汪先生を中心とする中央政府誕生はわれわれはもとより支那四億同胞待望のことでこんな嬉しいことはありません、私も南京還都、政府成立の悅び湧く卅日、新京中央放送局から遙かに電波を通じて故國の人々に喜びを述べる大役を仰せつかつてゐますが、今からわくわくする思ひです

と七人の署員とともに新聞の南京ニュースを輝く眸で見入るのであつた、また臨時政府代表部では代表周狂氏が目下北京において事務連絡に當つてゐるが、留守番役の署員らも亦

代表は近く歸られる筈ですが、きつといいお土產話があるだらうと期待してゐます

と遙か故國新支那の空へ希望の思ひを寄せるのだつた

【寫眞は康德會館內にある臨時、維新兩政府駐滿代表部員の悅び】

自轉車問題また蒸返し！
組合結成の裏面に複雜怪奇な策動
除外業者から再出發要望の聲

滿洲國の異常な進展飛躍に伴ふ國內各地の交通量は最近目ざましい躍進ぶりをみせてゐるが、人民の足ともいふべき自轉車にも貿易統制法に基く時節柄流行の統制組合案が擡頭、去る二月上旬以來難航裡に經濟部の肝煎りによつて結成話が進展し廿二日ヤマトホテルに結成式を擧げることとなつてゐたが、業者中僅かに十餘名しか參列せず、又奧地各業者中には全然知らぬ者もあるといふ複雜極まる統制組合設立に「寢耳に水」の一般業者は結成動機の不純、不明朗一部業者しか知らない組合の不合理、無暴に激昂し全滿業者に檄を飛ばすと共に「組合結成一寸待つた」との陳情を經濟部に持ち込んだ

この組合は貿易統制法に基く輸出入制限品目に指定した自轉車及び部分品の統制輸入機關として設けられることとなつたもので、經濟部の慫慂によつて奉天市大和區春日町一〇松永商會主の手により滿洲自轉車統制組合本部が設けられ、去る二月結成されるばかりとなつてゐたが、この中に三井物產、伊藤忠、共和自轉車、宮田自轉車、大澤洋行、八吉洋行等の大業者は何故か參加してをらず諸種の非難續出から流產に終つたが、この程にいたりこの組合結成論は再び擡頭

廿二日愈よ新京ヤマトホテルに結成式を擧げることとなつたが、この報に驚いた奉天、新京、哈爾濱方面の關係業者の一部は廿一日新京に參集、市內祝町太子堂に參集してそれぞれ對策を協議すると共にこの現狀による組合員の顏觸れ、又その動機經過は甚だしく明朗性を缺き一部少數業者の裏面運動があつた如き結成には全業者は承服出來ない、創立總會を延期して誤解を受けてゐる一部委員を解任し、政府の手によつて再出發を希望するといふ歎願書を持つて廿二日經濟部を始め關係方面に陳情するが、この、全滿全業者間に持ち上つた練り直し歎願書を經濟部はどう裁くか全業者の强硬な態度と共に成行は注目されてゐる

北鐵接收五周年
あす寬城子で物故者追悼會

北鐵接收して早くも五年、二十三日はその記念日に當るので哈爾濱鐵道局その他關係機關ではそれぞれ記念行事が催されるが新京では新京驛主催のもとに寬城子舊北鐵物故者の墓地に於て午後二時から嚴かなる追悼會を執行することになつた驛その他關係者は午後一時十分發臨時列車で現地に向ふはずである

貴金屬泥棒逮捕

二十一日午後十一時頃日本橋通派出所員はかねて搜査中の竊盜犯黃海道鳳山郡生れ住所不定申勳駿（二六）が新京銀座喫茶店シラムレンで飮食してゐるのを發見逮捕した、懷中には夏川富雄、青山三郎等の僞名で一八金指環、腕時計を入質した質札四枚（合計約二百圓）を所持してをり貴金屬專門に市內を荒し廻つてゐたもの、餘罪追及中

蒙民裕生會發會式　蒙民の厚生と文化の向上發達を圖るを目的とする財團法人蒙民裕生會は爲國設立認可を得たので二十二日午前十時から協和會館に於て各關係者を招請發會式を擧行した

官消新舊幹事長顏合せ

二十一日の臨時理事會を以て文字通りの健鬪を續けて苦難の中に育てた滿洲國官吏消費組合を勇退した前幹事長岩田公六郎氏と新幹事長となつた前馬疫研究所總務科長金子嘉一氏は感激も深く二十二日顏合せを行つて「お願ひします」「やらせて頂きます」と固い引繼ぎの握手を交した

在滿日本人の義務を果せ！
兵役注意、丹羽事務官放送

治安部警務司では逐年著しく增加しつつある日系市民の兵事行政執行の圓滑適格な運營をはかるため日本傷痍軍人百餘名を採用し兵事事務の擴充整備を行ふべく目下係員が渡日募集に着手してゐるが、更に在滿日系關係者にも外地に於ける兵事々務の取扱ひに關する特異性を再認識せしめ自覺ある義務の履行に萬全を期するため、廿一日警務司兵事恩賞室丹羽事務官が「在滿日本人の兵事について」と題し放送したがその要旨は左の如くである

一、兵事行政執行上最も重要である在滿日本人中兵役關係者は至急取扱官署に在留屆又は變更屆を提出し義務の履行に遺憾なきを期せられたい

二、在滿日本人にして本年度徵兵受檢者は從來の本籍地受檢歸國旅費規程がなくなり改正されることになつてゐるので此の點を留意して最寄り兵事々務取扱官署に照會されたい

水を割る心配無用
上戶黨の春！大陸の酒は豐富

米穀消費の制限から日本內地では金魚でも棲息出來る位に水を割つた金魚酒とか七分酒とかが橫行して、パイ一連を嘆げかせてゐるとき、滿洲國ではこゝ一年位日本酒に關しては水を割つたり晚酌の量を減らしたりする心配はさらにないといふ上戶の春を謳歌したうれしい折紙が全滿酒量の七十%も取扱つてゐる生活必需品會社からつけられ「滿洲へ行けばうまい酒が吞めるさうだ」と日本內地の大陸熱煽る大きな誘引となつてゐるとさへ云はれてゐるが奉天を中心とした大陸銘酒の釀造はこの二年間に著しい進步を見せ國內消費量の八割を充滿し得る日も近く品質もまた向上して一部には「灘」あたりのものにも劣らぬ芳醇な逸品も釀造されてゐる

この陰には法規的な統制を加へずに釀造元を適度に激勵することにより最もよく統制的效果を擧げてゐる生必會社の留意が相當ものを言つて居り、この努力を知らぬ氣に內地に步調を合せ必要のない「水割り酒」をつくり暴利を貪らうとする惡德業者の出現に對し經濟部と協力嚴重に取締つて品位の維持に努めてゐるたゞ今後の需要の急激增加に對し或ひは一部制限を見るかも知れぬ程度だといふから上戶黨には萬々歲と言はねばなるまい

たつた三ケ月で火災百件を超ゆ
防火宣傳 國都を總動員

舊治安部廳舍の全燒を始め今年になつてからの國都の火災は意外に多く、たつた三ケ月間に百四回、民間の損害だけでも八十萬圓に達し昨年度一月乃至十月間の累計に殆んど同じと言ふ恐ろしい結果を見せてゐる（因に昨年一ケ年間の火災數二百五十一回＝損害民間のみで百五十萬圓）この事實に直面した首都警察廳では例年採暖休止期に入るとともに火氣取扱ひが不注意になり火災季節を誘致する事實と睨み合せ國都市民の防火意識發揚のため來る廿八日から一週間に亙り消防後援會、協和義勇奉公隊の後援と女給軍の總動員協力を得て國都に大防火週間を實施

宣傳ビラ、家庭の火氣注意涵養、女給の街頭宣傳
消防ポンプの街頭行進、模擬火災演習（廿八、廿九三十の三日間場所未定）
宣傳塔建設

等の行事により「今後國都から火をなくしませう」の一大宣傳を展開することとなつた

鐵道愛護團來京

滿鐵鐵道愛護團長一行四十名は鐵道總局藤井愛護課員に引率されて二十二日午後三時公主嶺より來京直ちに滿鐵新京支社を訪問、平島支社長より一場の挨拶があり新京神社に參拜、午後六時より國都飯店に於ける平島支社長の招宴に臨み二十三日は關東軍、國務院、協和會を訪問、忠靈塔參拜、二十四日市中見物ののち自由解散する豫定である

獨公使館映畫會

ドイツ公使館主催の「ポーランド出征」その他の映畫會は廿一日午後七時半から國都協和會館で盛大に行はれた　ハーゲンクロイツに日滿兩國旗を飾つた會場には于治安部大臣、沈參議等招待者在留獨人等六百名餘が參集、ナチの正裝嚴めしいワグネル公使の挨拶に割れるやうな拍手をおくつて開會ウファのニュースに次いで公使館の要請で急送された東亞最初の封切映畫「ポーランド出征」を鑑賞したが流石に最高司令部の製作にかゝるものだけに曠古の大勝を博した戰況が克明に描寫され多大の感銘を與へた

學校長會議 第一日開會

市公署教育科では二十二、三兩日に亙り市內大經路國民學校に於て康德七年度公私立學校長會議を開催するが、その第一日目たる二十二日は午後一時より開會式を擧行

市公署より于市長、關屋副市長、陳教育科長、王行政處長、村川衞生處長以下關係官學校側より關係學校長六十名參集于市長の訓示、關屋副市長以下の挨拶等あつた後各級關係主任の指示事項說明に入つて第一日目を終つたが引續き二十三日も會議を續行、協議質疑應答が行はれる筈【寫眞は學校長會議】

市內各小學校の卒業式

螢雪の六年間、よく學びよく遊んだ思ひ出の小學校にお別れする日も近くに來た國都八小學校の中昨年新設された東光小學校は現在四年生まで收容してゐるので卒業生を送り出さず、殘りの七小學校がそれぞれ左記の日割で卒業式を行ふ、開式は何れも午前十時である

◇二十三日　西廣場校、順天校
◇二十五日　室町校、八島校、櫻木校
◇二十六日　白菊校、三笠校

卒業生徒は男子六百二十八名、女子五百七十二名、合計千二百名といふ勘定しやすい端數無し、四月新學年に生れる新入生は千六百九十五名で卒業生からみると四百九十五名も多いのも躍進國都の一面を物語つてゐる、尚卒業生各校別數は左の如くである

	男子	女子
室町	七一	七五
西廣場	一〇五	八〇
白菊	一一三	八八
八島	九八	九七
櫻木	一一〇	九五
三笠	四四	六三
順天	八七	七四
計	六二八	五七二

大陸科學院研究發表會

科學滿洲の凱歌も高らかに過去五ヶ年の歲月を綜合的科學研究に傾注した大陸科學院の學徒八十餘名がその成果を世に問ふ晴れの第一回研究報告會は、國都始まつて以來の劃期的なものとして關係各方面の熱誠溢るる視聽を浴びて廿一日午前九時半から日滿軍人會館で開催された

孔前郵政總局長 電々監事に就任

滿洲國郵政總局長を辭任した孔世培氏は電々監事に就任することとなり二十九日開催される同社株主總會にて決定を見る筈である

あす（廿三日）

▲協和會首都本部主催愛馬の日行事打合會　午前十時於中央本部第一會議室
▲市內中等學校映畫會　午前十一時於西廣場社員俱樂部
▲滿洲共同セメント定期株主總會　午前十一時於ヤマトホテル
▲滿系學校長會議第二日　午後一時於大經路國民學校
▲協和會弘報科會議　午後一時半於軍人會館
▲工鑛技術員協會會議　午後一時半於軍人會館
▲滿鐵社員慰安第十回映畫觀賞會　午後六時於西廣場社員俱樂部
▲青年學校專修科卒業式、午後七時

今晚の放送

▲七、三〇國民歌謠「母の背に」木下保外（東京）▲七、四〇講演「北鐵接收當時の思ひ出を語る」軍司義男（哈爾濱）▲七、五〇「放送二十時間」AK文藝部編輯、解說德川夢聲（東京）▲九、一〇時事解說、「ソ芬和平の成立とその後のヨーロッパ」益田豐彥（東京）

思想侵略防げ
近く日滿支三國會議

經濟統制政策の强化に伴ひ漸增の趨勢にある經濟事犯並に反滿抗日思想の武力鬪爭を特質とする思想運動の徹底的取締りにつき、司法部では檢察陣の重點を右の二點に置き今後積極的に取締りの强化を圖ることとなつた

即ち思想事犯の防止については治安部はじめ關係各機關との緊密なる連絡を取るとともに檢察官を動員して各管內の各般の情勢に對しては綿密周到なる査察を行ひ民衆の思想動向を常に的確に把握して完璧の布陣を以てこれに臨む一方、かくの如き思想事犯對策は單なる滿洲國內の取締りのみを以てしては到底所期の成果を收めることは不可能であり加へて支那における赤化思想の地下的蔓延を見んとする形勢に鑑み同部では日鮮滿蒙支を打つて一丸とする對策の樹立に乘出すこととなり遲くとも五、六月頃には右關係三ケ國の治安係、檢察官、審判官の會同を催すべく準備を進めてゐる

第三回斷郊競走
來る卅日 牡丹公園で開催

體育聯盟新京特別市事務局陸上競技部では來る卅日第三回新京斷郊競走を擧行するが主なる要項は次の如し

△期日　三月卅日（土曜）午後一時集合
△場所　牡丹公園
△競技要項　參加者は新京在住者にて登錄完了競技者、少年部（滿十八歲以下）一般部の二部に分つ牡丹公園內の約四千米のコース、少年部は一周、一般部は二周
△表彰　十位迄の入賞者には賞品を授與す
△申込方法　來る三月廿九日正午迄に新京特別市公署內體育聯盟新京特別市事務局陸上競技部宛姓名所屬、年齡を明記の上申込のこと

なほ登錄未完者は至急登錄することになつてゐる

痴情の殺人

二十日午前十一時二十分頃奉天市大和區隅田町十二德森洗濯所王正悅方に市內瀋陽區北興街二段遊藝人王佐華（三九）が來り所持のナイフで洗濯商店員王喜（三〇）の頸部胸部、吳元達（二二）の胸部及び左肩、陳登山（四六）の左腕にそれぞれ切りつけ逃走せんとするところを急を知つて駈けつけた隅田町派出所員に逮捕された、目下大和署で取調中であるが原因は痴情關係らしい、被害者三名は直ちに醫大醫院に擔ぎ込んだが王喜は間もなく絕命、吳は危篤、陳は一命をとりとめた模樣

一平鏡

「童貞を失つたのは幾つの時ですか」とやつて流石の杉狂兒クンを顏負けさせたと云ふのが大新京のミツキー君である處がこのミツキー君同性愛と云ふ良からぬ癖があつて李明が李香蘭に云つたセリフではないが「あたしを見る目が冷めたくなつて來た」などと時折り當の同性愛の相手原クンに綿々と愚痴つたり怨み言を言つたりする▼あの偉大な肉體同士の二人が春の夜長を充分同性愛に耽つたらさぞ見事な風景だと思はれるが同性愛、同性愛と言つたところで、たかだか女學生同士のSさんとか何んとか言ふモヤ〳〵した程度のものに過ぎないではないかと思はれるふしがあつてどうも他愛ないまだ同性愛と云ふ言葉が現在使はれてゐる程度の意味ならば天下泰平で之がフランスのブールデ？なんて言ふおつさんの書いた戲曲「囚はれの女」見たいな猛烈なものであつたら一寸これがコトである▼何故か結婚を拒否してゐる娘をその父親が娘に戀してゐる青年と無理に結婚させたが女はこれを喜ばず、寧ろ苦痛さへ感じてゐるんである、夫は結婚して見てその原因を知り、努めて治してやらうとするが、而し遂に魔の樣な同性愛の魅方に勝てず相手の女からの電話によつて夫を捨てて家を捨てて相手の女の懷に飛び込んで行くと云ふ悲劇であるが▼戰後のフランスでは大きな社會問題として處々に上演されて深刻な興味を喚んでゐる、世はまさに生めよ殖やせよの時代まさかミツキー君にしろ原君にしろ國策の趣旨に反した同性愛に耽るとは想像出來ないが、病膏盲に入らぬ中、つまり男なんか要らないつなんて事を言ひ出さない前に先づ御用心、御用心

サイレン場面　悉く上映禁止・

戰爭と映畫、英愈よ神經質

イギリスでは開戰後映畫檢閲が嚴重となり、急に各種の制限事項が増加したことはいふまでもないが、此の制限は政治的事項ばかりではなく、最近では警官自動車、消防車、急救車がサイレンを鳴らして疾走する場面にまで及んだので、これにはアメリカ映畫業者も悲鳴を擧げてゐる——

それはスピードとスリルを必要とするアメリカ映畫には、サイレンを鳴らし乍ら犯人檢擧に向つたり、群衆の中を突拔けて疾走する消防車や急救車は、非常に大切な題材なのであつたが、開戰後獨逸の空爆を恐れ、防空に狂奔するイギリス當局は映畫館から外部に洩れないにしても、映畫のサイレンが映畫館内の人々に本物の空襲警報の傳達を阻害する危險があるといふ理由で禁止を命ずるに至つたものである

この爲めに曾て許可されたもので最近上映を禁止された作品は夥しい數に達し、又ユニヴアーサルでは目下製作中のボリス・カーロフ主演の怪奇映畫「暗黒の金曜日」で、警官自動車出動場面の撮影を中止するに至つた

「日本人（昭和篇）」等　奉讚展映畫プロ

紀元二千六百年奉讚展第二會場の協和會館で廿五日から上映公開される映畫は滿映及び國婦提供の「聖地高千穗」二卷、「誠忠楠公史蹟」四卷、「日本人（昭和篇）」九卷で上映時間は廿八日、卅日の兩日が午後一時からであるほか毎日午後五時からそれぞれ一回の筈である

禁煙小唄應募　作品殺到

禁煙總局では曩に禁煙小唄の懸賞募集を發表したところ各地より續々として應募作品が集まり既に三百餘通の多きに達したので禁煙によせる國民的關心の高さに感激、當選作品決定の上は新京音樂院に作曲を依頼し發表會を行ふ一方コロムビアによつてレコード化し更に舞踊化、映畫化等も行ふべく種々考究中であるが、市公署でも一兩日中にビラ一萬枚を市中に撒布、大いに國都の應募熱を煽ることとなつた、なほ禁煙小唄の應募締切は三月末日である

▽女は泣かず△

多摩川映畫、父を知らずに日蔭に育つた男女が或るスキー場で偶然知り合ひ戀となるが、幾多の運命的障害のため二人は遂に別々の結婚に引離されるといふ悲劇、竹田敏彦の原作により田口新か監督、中田弘二、井染四郎、風見章子、日暮里子が共演する、新京キネマ次週封切

雜言

彼岸の中日きのふ旗日の入り各館の入り何處も強引な入りを見せた▼寫眞替りの封切館は長春座が「淚の責任」と實演で煽つた他、帝都キネマは「ヴァリエテの乙女」の燒失で客足を散らしはしないかと危ぶまれたが差替つた「狂亂のモンテカルロ」が意外に引いて滿員の盛況とは先づお目出度い▼新キネと銀キネは番組が弱い憾みがあつたが、兩館ともよく引いた、新キネは實演を添へて客足を支へたといふべく、この番組としては實力以下の働きである▼再映陣の方は豐劇の「愛染かつら」朝日座の「牢獄の花嫁」と何れも大會物を出してゐるだけに兩館とも滿員の盛況、寧ろ封切館よりも活氣があつたやうだ

近藤勇

橋爪彦七
西正世志畫

(百六十九)

置き手紙(三)

九兵衛の銀藏か、云つた通り、棚村主馬は、いま、船で、紀州沖を越えてゐた。
空は、灰色に曇つてゐた。
甲板から俯瞰すると、恐ろしいほどに黑く見える潮か、船腹に、白く碎けて、飛沫をあげてゐる。
『使命――』
と、主馬は呟いた。
この使命を、果さぬうちは、二度と、日本の土地を踏まぬ覺悟の主馬だつた。
使命とは何か?
それは、遠く海を渡つて西洋の文化を體得してくることなのである。
ひそかに召されて、上野の大慈院へ伺候したとき、慶喜は、
『世の推移を視る眼がなくてはいかん』
と、云つた。
そして、
『仕事はこれからだぞ』
とも訓へた。
『攘夷などとは、徒らに國運の伸展を妨げる暴論だ。國を開いて、異國の文化を學んで、それを日本の國體に添ふやうに運用しなければいかん』
と、說いた。
また――
『さういふ仕事は、大名や閣老たちでは到底出來ないお前達こそこの天下大難の時に、奮つて起つべきである。幕府もない、徳川もない。たゞ〳〵、日本國の爲に、寸陰を惜んで働くべき秋なのだ』
と、喝破した。
また云ふ。
『儂は、幕府の事情、人心の歸趨その動搖などを看、異國の事情とを考へて、いかなる犧牲を拂つても、國の――日本の福利を圖るのが先だと思案した。國の福利を圖るには、まづ下民が富まねばならぬ。下民々々と申すが下民の力は大きいて。これからは下民の力を大いに用ひねばいかん。その下民が鎖國に馴れて眠つてゐては何事も出來んではないか』
なにを聞いても、主馬には躍動を覺える話ばかりだつた。
行かう異國へ!
そして、命ぜられるまゝに、御手元金を拜領して、すぐと海路を西に向つてゐるのである。
空は、いつの間にか雲間を見せて、陽の光りがのぞかれた。
西へ!
西へ!
主馬は、甲板に立ちつくしてゐた。
遙に、江戶を想ふと、妻の織江の貌が浮ぶ。
(壞へよ織江!)
心に叫ぶ。
(いま、お前の夫棚村主馬は、大志を抱いて渡洋の旅に赴いてゐるのだ。歸るまで待て、棚村主馬の歸るまで――軈て、汝の夫は黎明日本の指導者となつて、晴の歸還の機を握るであらうぞ)
そして、
(兄上!)
と、銀藏にも呼びかけてゐた。
(お願ひです)
と、心に祈つて、
(五年かゝるか、十年かゝるか、どうぞこの弟の壯圖を見まもつてゐて下さい。兄上――)
主馬は、お道を追求してお道から聞き知つた事實によつて、兄銀藏の健在と、やがては世の表面――暗い道から明るい大道へ歩み出してくることを知つてゐた兄上よ!!
織江よ!
いまは、別離の悲しみを捨て、未來への希望を明るく輝かしく胸いつぱいに湛へてゐるのであつた。
長い長い異國への旅路などなんでもなかつた。
其頃――江戶では、いよいよ新選組が、新に幕府の直屬となつて甲州鎭撫發足の準備をしてゐた。

商況

三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 一六八志〇〇
倫敦銀塊 二〇片一六分一〇
同先物 二〇片一六分〇一
紐育金塊 三五弗〇〇
同銀塊 三四仙四分三

▲外國爲替
米英爲替 三弗七二仙四分三
米日爲替 二三弗四七仙
米支爲替 六弗五〇仙
英日爲替 一志二片三分七
英支爲替 四片四分一
英佛爲替 一七六法五〇
米獨爲替 四〇仙二〇

▲紐育株式
スチール株 五五弗八分五
アナゴンダ 二八弗八分三

▲紐育棉花
現物 一〇仙八四
三月限 オチ
五月限 一〇仙五九
七月限 一〇仙三七
十月限 ―
十二月限 ―
一月限 ―

▲印棉
ブローチ 二二五三留比四分三
オームラ 二三〇留比四分三
ベンゴール 一九五留比二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期) 寄付 大引 [illegible]

▲大阪株式(短期) [illegible]

▲大連株式(短期) [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]

▲東京人絹 當限 ―

▲大阪棉花 三月限 納會

▲大阪期米 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]

▲大阪人絹 當限 中限 先限 ―

▲橫濱生糸 當限 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

土曜 舊二月 乙丑 佛滅 開 柳宿
東京・本鄕・神誠館

●一白の人 新規の事は捗捗しからず金談縁談後日の事 東と巳と北が吉
●二黑の人 急がず焦らず牛の歩みの如くして得ある日 亥と東と巳が吉
●三碧の人 一時の景氣は見えても跡の消え易き日 注意 庚と子と亥が吉
●四綠の人 協同奮勵する時は意外の吉日となる 盗注意 庚と丁と亥が吉
●五黃の人 遠くとも平坦の道を廻れ急直なれば躓あり 乾と甲と巳が吉
●六白の人 圓滿にして人を外さぬ樣すれば德望集る日 中と巳と辛が吉
●七赤の人 遠き所よりも手近に利益あり口舌爭は注意 中と東と辛が吉
●八白の人 我意を通さんとすれば敵を求む人言を容よ 乾と甲と巳が吉
●九紫の人 焦り心を抑へ冷靜事に倦ざれば大吉と成る 南と壬と中が吉

大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話③二五一三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波無 印刷人 水越內之介
定價 一ヶ月 一圓 廣告料 一行 一圓五十錢 特別 二圓五十錢

糧穀出荷促進に 統制命令を發動
けふ發令、即日施行

主要農産物出荷促進問題に關して政府は去る十日の主要關係省長及び次長との協議結果に基き對策を研究中であつたが出廻り鈍化の情勢を打開する方策としては主要糧穀統制法中にある統制命令を發動せしむるより他になしとの結論に達し廿三日特産業部令を以て主要糧穀統制法第十三條の規定による命令の件及び産業部經濟部共同部令を以て重要特産物專管法第八條の規定による命令の件を制定公布即日施行することとなつた

統制命令の主なる内容は

第一、糧棧業者、油房業者及び主要糧穀取扱業者は省長又は新京特別市長の許可を受くるに非ざればその所有する大豆、大豆粕、大豆油及び高粱、包米、粟等の主要糧穀の加工を委託し又は夫々の統制機關即ち特産專管公社、糧穀會社若くはその指定收買以外の者に賣渡しすることを得ざること

第二、油房業者及び主要糧穀の加工業者は同じく省長又は新京特別市長の許可を受くるに非ざれば大豆、主要糧穀の買付及びその加工をなし得ざること

第三、以上の業者の三月廿三日現在における手持在庫量等を報告すること

第四、省長又は新京特別市長は必要と認むる時は業者に對し糧穀の移動制限または統制機關に對する賣渡しを命ずることを得る

以上の通りである、而して今回の統制命令は差當り本年端境期迄における臨時應急の措置であるが主眼とする所は早急に現在の在庫數量の概況を知ると共に業者手持のものの自由な移動及び賣買等もある程度これを一時差とめ實際の需給關係等を的確に把握し配給の適正化、地方的需給の調整を圖らんとするもので、その實施に當つては業者の不當の制限、或は民食上重要な糧穀の配給を不圓滑にする如きは極力警戒する如く最善の注意が拂はれるのであるが過去の實績を充分調査した結果、餘剩と認められる數量については省長または新京特別市長よりそれぞれの統制機關に賣渡しを獎勵、これに應ぜざる時は直ちに賣渡命令が發せられるのである

尚今回の統制命令と同日附を以て重要産物專管法施行規則第一條をも改正し新に大豆油(他の油を混入するものを含む)が重要特産物に追加指定せられ、更に主要糧穀統制法施行規則第二條の改正によつて「主要糧穀を原料とし釀造を業とするもの」即ち燒鍋も主要糧穀取扱業者として限定せられることになつた

進んで協力
當局談發表

政府の特産出廻り促進對策は遂に廿三日附統制命令の發動にまで發展、最後的手段が講ぜられるに至つたが、當局の意向は必ずしも右統制命令を至上とするものでなく、業者の日滿支食糧國策に對する道義的協力を飽く迄要望するもので、産業部では詳細な當局談を發表、業者の反省に資し併せて協力を求めてゐるが、該當局談要旨は左の如くである

政府は主要糧穀の出廻促進對策についてこれ迄種々對策を考究すると同時に地方側の實情を聽取し農民の手持糧穀の出荷出廻促進について極力勸獎し來つた次第であるが更にその出荷の出廻りに拍車を加へるべく廿三日附關係部令をもつて統制命令を發動、即日施行することとした、しかしその主眼とするところは現在の在庫數量の概況を知ると同時に配給の適正化にあるのであつて不當の制限を加へ或は民食需給に不圓滑を來さざる樣最善の注意を拂ふ次第で關係業者は右の趣旨を充分諒解し徒らに惑ふことなく速かに在庫數量の報告をなし更に出廻り並に收買の促進に進んで協力するやう切に希望してやまない次第である

糧穀統制の收買人決定

今回の出荷促進方策實施に伴ひ重要特産物專管法第八條及び條の規定による命令の件及主要糧穀統制法第十三條の規定による命令の件に基く指定收買人は廿二日附產業部並に經濟部佈告を以て左の如く決定發表された

一、大豆、豆粕、豆油の指定收買人
三井物產、三菱商事、寶隆洋行、瓜谷長造商店

二、高粱、精白高粱、玉蜀黍、粟、精白粟の指定收買人
三井物產、三菱商事、日清[illegible]產業株式會社、瓜谷商店

化學工業例會

滿洲化學協會主催の月例會は廿二日午後二時新京國防會館で產業部燃料科阿片事務官、昭和製鋼所秋田研究所長外各關係會社代表者六十餘名出席阿片事務官より本年度の石炭問題につき說明あり、續いて秋田所長より鞍山と化學工業と題し講演あり午後四時半散會

和平建國へ赤誠の團結!
新東亞史に燦たり 新生支那の躍動
中央政治會議の成果

【南京廿二日發國通】廿二日の中央政治會議閉會に際し汪主席は次の如く閉會の辭を述べた

中央政治會議開會以來會議同人はこの三日間に和平の實現、憲政の實施に對して既に重大なる決議をなした、その和平實現に關しては善隣友好、共同防共、經濟提携の基本原則に根據し以て日支關係を調整せんことを決議せしめて國家主權の獨立自由を得せしめ經濟上においては互惠平等ならしめ東亞の和平と秩序の確立を議するものである、又憲政實施に關しては既に憲政實施委員會をも設置し最短期間內に國民大會を招集し憲法を制定して速かにこれを實施せんことを期し更に又國民政府は南京に還都することをも決議した、和平の實現と憲政實施のこの二大方針をして統一的に實現することを得せしむるならばこれは洵に和平建國運動の一大進步である、同人は會議中既に赤誠團結の趣旨に基きて玆に一致せる決議をなした、閉會後は各自夫々一致せる努力を以て此決議を一々實現するならば和平建國運動は益す全國に普及し和平建國なつて中國はもとより自由平等を獲得すると共に興亞も亦保障されるであらう、こゝに中國の前途を祝福し東亞の前途を祝福するものである

參謀本部長(代理) 楊揆一
政務次長 楊揆一
常務次長 劉培緒

△軍事參議院
院長(代理) 任援道
軍事訓練部長(代理) 蕭叔萱
政務次長 鄒大章
常務次長 陳公博
政治訓練部長(兼任) 李謳一
政務次長 富双英
常務次長 劉郁芬
開封綏靖主任 葉蓬
武漢綏靖主任
華北綏靖軍總司令 齊燮元
蘇浙皖三省綏靖軍總司令 任援道

△華北政務委員會
委員長 王克敏
常務委員兼內政總署督辦(兼任) 王克敏
常務委員兼財務總署督辦 汪時璟
常務委員兼綏靖總署督辦 齊燮元
常務委員兼教育總署督辦 湯爾和
常務委員兼實業總署督辦 王蔭泰
常務委員兼建設總署督辦 殷同
常務委員兼政務廳長 朱深
委員 王揖唐
同 蘇體仁
同 余晉龢
同 趙琪
同 江朝宗
同 馬良
同 潘毓桂

なほ國民政府委員にはつぎの四名を加ふ
傅侗 董康 張英華

國民政府文官長 徐蘇中
國民政府參軍長 唐蟒

中外に闡明

【南京廿二日發國通】世界の視聽を浴びて去る廿日開催された中政會議は豫期以上の成績を收め廿二日無事閉幕したが、汪精衞主席は今次中政會議の意義を明かにし和平建國の根本義を廣く中外に闡明するため廿三日夜ラヂオを通じて支那四億の民衆をはじめ海外に呼びかけることになつた

重慶政權へ三大決議

【南京廿二日發國通】中央政治會議第三日目の重要議題となつた重慶政權に對する工作が協議され左の如き三つの重要決議が行はれた

一、國民政府還都後は重慶方面の對外各種政令、條約、協定、契約等はすべて無效とす

二、一切の軍隊は速かに停戰し政府の命令を待つべし

三、一切の公務人員は最短期間內に南京に歸り屆出をなすべし

和平實現に努力せん
梁鴻志氏談

【南京廿二日發國通】中央政治會議終了後維新政府行政院長梁鴻志氏は左の如く語つた

今次中央政治會議はさきの青島における豫備會談において大體の協議が行はれてゐたので非常に圓滑に終了した、維新政府は和平救國のために努力して來たのであるが、その精神が新中央政府に引繼がれいよいよ新中國の本舞臺に乘出すことになつたことは欣快にたへないところである、今後は新政府の一端として和平實現のため益す努力したいと思つてゐる

市長、省長は還都式後發令

【南京廿二日發國通】新政府治下における上海、南京兩市長及び江蘇、安徽、浙江各省長等の人事は還都式典後それぞれ決定されるが南京市長はそれ迄現在の高冠吾氏が引續き在任することとなつた

重望の人士網羅
新政府人事に新生面拓く

【南京廿二日發國通】中央政治會議最終日に於て決定を見た國民政府首腦人事左の如し

國民政府主席代理 汪精衞
行政院長 汪精衞
行政院副院長 褚民誼
立法院長 陳公博
副院長 未定
司法院長 溫宗堯
副院長 朱履龢
監察院長 梁鴻志
副院長 顧忠琛
考試院長 王揖唐
副院長 江亢虎

△行政院各部
內政部長 陳群
政務次長 江[illegible]謙
常務次長 李久濱
外交部長(兼任) 褚民誼
政務次長 徐良
常務次長 周佛海
財政部長 嚴家式
政務次長 陳之碩
常務次長 鮑文樾
軍政部長(代理) 鮑文樾
政務次長 陳維遠
常務次長 汪精衞
海軍部長(兼任) 汪精衞
政務次長 凌霄
常務次長 許[illegible]承
教育部長 趙正平
政務次長 樊仲雲
常務次長 戴英夫
司法行政部長 李聖五
政務次長 汪翰章
工商部長 梅思平
政務次長 蔡培
常務次長 湯澄波
農鑛部長 趙毓松
政務次長 汪曼雲
常務次長 何庭流
鐵道部長 傅式說
政務次長 趙叔雍
常務次長 周化人
交通部長 諸青來
政務次長 朱樸
常務次長 李祖虞
社會部長 丁默邨
政務次長 顧繼武
常務次長 彭年
宣傳部長 林柏生
政務次長 胡蘭成
常務次長 孔憲鏗
警政部長(兼任) 周佛海
政務次長 李士群
振務委員會委員長 鄧祖禹

邊疆委員會委員長 岑德廣
僑務委員會委員長 羅君强
水利委員會委員長 陳濟成
行政院秘書長 楊壽枏
司法院最高法院長 陳春圃
張韜

△立法院
行政法院長 林彪
△監察院
審計部長 夏奇峰
審計部政務次長 沈爾喬
常務次長 王修
△考試院
銓敍部長(兼任) 江亢虎
政務次長 黃香谷
考選委員會委員長 未定
△軍事委員會

歡喜興奮に漲る南京
慶祝式典は桃咲く四月中旬

【南京廿二日發國通】全支四億の民衆の溢れる期待と希望の中に開かれた中央政治會議も幾多の輝しい成果を殘して目出度く閉會となり廿二日の南京はほつと一息の態であるが續いて廿四日には臨時維新兩政府の聯合委員會が、廿八日には維新政府の成立二周年、そして愈よ卅日には晴の還都式典が擧行される段取りである、この還都式典は正確に謂ふと(國民政府還都及び府院部會長官就職典禮)と謂ふので式典は盛大に古式に則つてむしろ嚴肅に行はれる

この式典の後に來る四年振りに首都還る歡びを祝ふ還都慶祝典禮の日こそ八十萬の南京市民が待ちかねる歡喜と興奮の日だ南京始まつて以來の豪華繪卷を繰展げやうと謂ふので準備に二週間位かゝるため目下の豫定では桃の花咲く四月十五日あたりが還都祝典擧行の當日と目されてゐる、その十八日には民國十六年武漢を滿發した國民革命軍が江南一帶を平定してこゝ南京に國民政府を樹立し成立式典に白日滿地紅旗を翩翻と飜した還都記念日が來る

而して來る三十日の還都式典から四月に入れば南京はまた〳〵嬉しい昂奮に包まれ晝夜を分たず世紀の歡びに爆發することだらう

新政府成立後も 蔣政權潰滅に邁進
畑陸相確固たる決意を表明

【東京國通】畑陸相は廿二日の衆議院豫算總會席上稻田正道氏(政中)の質問に答へて

支那新中央政府の樹立と事變處理の根本目的などに關し今次事變は蔣政權の膺懲、抗日政策を根本的に打倒し東亞新秩序を建設せんとすることにあるのであるから新政府が樹立されてもこの根本目的が達せられるまでは第一線將士の士氣をますます昂揚し蔣政權潰滅の作戰に邁進しなければならぬ、また國內においても國民に益す時局の認識を徹底せしむるやう努力せねばならぬ、勿論新政府の樹立は事變の一段階に達したものと確信しこれに對して凡ゆる援助を拂ふ方針である、併しこれはあくまで事變の一段階に過ぎず、なほ今後幾多の困難を突破せねばならぬことを知らねばならぬと確固たる決意を示し、更に平川松太郎氏(民政)より先日衆議院決算委員會席上今井新造氏(時同)の質問に對して武藤軍務局長より答辯したる軍の政黨觀につき陸相に所信を質したるに對し大要左の如き所信を披瀝した

軍としては議會において機會ある毎に吾々の所信を忌憚なく披瀝するに努力してゐるが結局軍務局長の行つた答辯も軍として確固たる不動の方針を赤裸々に申したものと思ふ軍としてはこの非常時局において官と言はず政黨といはず軍といはず相互に理解し合ひ胸襟を開いてお互に抱合つて一體となり國體の明徵と事變處理に邁進すべきであると確信する次第である

今事變作戰は 九國條約を超越
陸海兩相決意披瀝

【東京國通】二十二日の衆議院豫算總會席上畑陸相及び吉田海相は稻田直道氏(政友中)の質問に答へ今次事變の遂行と九ヶ國條約の關係につき大要左の如く帝國陸海軍は事變作戰遂行上九ヶ國條約により何等制チウを受けるものではないとの決然たる態度を披瀝した

九ヶ國條約に對して軍としては政府の方針に從ふべきものと考へるが今次事變は蔣政權の排日政策によつて起されたものであり帝國政府としては東亞永遠の平和を圖るためこれを是正せんとして戰を起してゐるのであるから今次事變は九ヶ國條約を超越したものであり勿論條約そのものは今日もなほ存續してゐるがそのため軍が作戰遂行上制チウを受けるものでないことは明かである、又條約締結當時と今日とは事態が著しく異つてゐることは云ふ迄もない

經濟建設に 滿洲國も一役
田中中銀總裁の視察談

中支方面の經濟界視察旅行中であつた田中中銀總裁は二十二日午後五時二十分新京驛着あじあで歸京したが「今色々話すことは遠慮したい」と前提し左の如く語つた

軍の慰問と經濟狀態視察の非公式旅行だつた、昨年北支を見たので今度中支を見たいと思つたので今度やつと暇を見出して實行したわけだ、南京には一晩泊りあと上海に正味七日間居た、極く短い旅行で特に要件もなし自由な旅行だつた、現地各機關とも何れも國策の線に沿つて各自眞劍に新秩序建設に邁進して居る際であるから私も非常に氣を強くし見學して來た、治安も次第に良くなり經濟復興工作も着々進捗の狀態であつた、從來滿洲は中支方面との經濟關係は北支ほどではないが、これから段々と緊密になつて來ると考へられる、新政府成立を間近に控へこの際焦らずに實情に即して進んで行くこと、結局これが一番賢明な策であると思ふ、滿洲國は新政府と呼應して經濟建設を進めて行かねばならぬ

【寫眞は新京驛にて田中總裁】

駐滿獨公使北京へ

ワグナー獨逸公使は休養旁北京方面視察のため廿二日午後六時五十分發のぞみで離京した

全滿一律に砂糖公定價格

本年度滿洲國の對日期待新糖百五十萬ピクルの中三月分第一回要求量十五萬ピクルは既に大連港に大荷を見たので生活必需品會社では一日同社の大連倉庫に入庫の上目下全滿十三ヶ所の倉庫への輸送配給を行つてゐるが、新糖の市中出廻りは經濟部販賣價格決定を待つて玆二、三日中に行はれるものと見られてゐる

價格は約七十ケ所の鐵道沿線、主要地は全滿一律とすることとなつてゐるが、現公定價格より五・六分方引下げられるものと期待される

綿聯二部會

綿聯では廿二日午後一時より新京軍人會館に第二部會を開き報告事項として

一、代行輸入綿製品諸掛打切費の件

一、元賣捌業配給率及び元賣地區配給率決定の件

一、特殊會社配給品に對する代金決濟の件

一、部長任期滿了につき改選の件

を報告したのち

一、新地區配給品に對する價格の件

を審議した結果部長後任には現部長植野井一氏の留任に決定午後五時半散會

司法情勢視察

先進日本の司法制度並に社會情勢視察のため司法部では全滿から優秀司法官七名を選拔司法部橫山訓練主事引率下に四月七日午前八時卅五分新京發赴日させることとなつたが一行は京城、京都、東京、大阪、神戸を約一ヶ月に亘り視察する

鮎川滿業總裁 三十日歸滿

歐洲視察を終へた鮎川滿業總裁は三十日滿洲里着歸滿する

人事往來

▲佐々木良一氏(官吏)十二日來京ヤマトホテル
▲高田正氏(同)同
▲井手準雄氏(大日本麥酒會社)同ミクニホテル
▲堀傳次氏(奉天大倉土木)同
▲永田武臣氏(山東省[illegible]商會)同
▲山口忠三氏(奉天滿洲[illegible]業專務)同
▲北林惣吉氏(哈爾濱セメント會社常務)同
▲小鍛治直芳氏(鞍山建[illegible]會社專務)同
▲城井武氏(國光紡績會社)大都ホテル
▲鹽月定雄氏(同)同
▲大中信夫氏(官吏)同
▲井上吉助氏(官吏)同ホテル
▲菅原傳治氏(奉天滿[illegible]社員)同
▲百瀬眞氏(吉野商事[illegible]所長)同
▲安田利兵氏(奉天織物[illegible])同
▲三森得平氏(土木請負[illegible])同
▲篠原房男氏(同)同
▲市原良三氏(會社員)同
▲高橋正七氏(大阪、會[illegible]員)同
▲高見澤薫氏(北京滿洲代表部官吏)同
▲藤井魯一氏(錦州滿[illegible]員)同
▲池田五郎氏(日滿パルプ敦化工場長)同滿蒙ホテル
▲丹波滋二氏(滿鐵大阪滿案內所主任)同
▲工藤雄助氏(奉天滿[illegible]煙草重役)同
▲岩澤勇氏(吉林大同セメント支配人)同
▲河野嘉作氏(同專務)同
▲山崎茂氏(奉天神東[illegible]會社取締)同